令和9年度　推薦入学者選抜　募集要項

鹿児島県立吹上高等学校

1　実施の趣旨

時代の進展に対応できる人材を育成するため、目的意識をもった個性豊かな資質を有する生徒の入学を促進するとともに本校を活性化し、特色ある学校づくりを期する。

2　募集定員

工業に関する学科	電　気　科	募集定員の30%以内（12人以内）
	電子機械科	募集定員の30%以内（12人以内）
商業に関する学科	情報処理科	募集定員の30%以内（12人以内）

3　出願資格

本校への推薦入学者選抜を志願する者は、**自己推薦方式のみ**とし、次の(1)～(3)のいずれか及び(4)～(8)の全てに該当し、当該学科のアドミッション・ポリシー（本校ホームページ参照）に合致する者であること。

(1)　令和９年３月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業し、又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者

(2)　中学校等を卒業した者

(3)　学校教育法施行規則第95条に該当する者

(4)　当該学科を志願する動機や理由が適切であると認められる者

(5)　当該学科に入学する意思が確実であると認められる者

(6)　当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者

(7)　当該学科の教育を受けるにふさわしい学業成績である者

(8)　生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力を有する者

吹上高校ホームページ →
「アドミッション・ポリシー」
リンク先

4　自己推薦項目

(1) 生徒会会長、副会長、書記又は各種専門委員長を務めて積極的に活動し、学校の活性化に貢献した者

(2) スポーツ活動等に熱心に取り組み、県大会に出場した者、又はそれに準ずる資質や能力等を有する者で、本校入学後も継続して活動する意思のある者

(3) 文化系の活動等に熱心に取り組み、県レベルの各種文化的催しに出場・出品した者、又はそれに準ずる資質や能力等を有する者で、本校入学後も継続して活動する意思のある者

(4) 奉仕活動を積極的に継続して行い、その活動実績が顕著であると認められる者

(5) 学習活動において、優れた資質や能力等を有する者

(6) 上記以外の活動において、顕著な実績があると認められる者

5　出願期間

令和９年１月19日（火）から１月25日（月）正午（必着）までとする。

(注)受付時間は、締切日を除き、平日の午前８時30分から午後４時30分までとする。

郵送する際は、簡易書留にて送付すること。なお、返信用封筒（長形３号）に必要事項（中学校の郵便番号、住所、学校名）を記入の上、簡易書留分の切手を貼付して、同封すること。

6　出願先

鹿児島県立吹上高等学校

〒899-3305　鹿児島県日置市吹上町今田1003番地　　電話（099)296-2411　FAX（099)296-2412

鹿児島県教育委員会ホームページ →
「入学検定料」納付方法リンク先

7　出願手続

(1) 推薦入学志願者は、本校所定の「推薦入学願書」を、出身中学校等の校長に提出する。

(2) 中学校等の校長は、出願期間内に、次のアからエの書類を本校校長に提出する。

ア　**推薦入学願書**：本校所定の様式（自己推薦と朱書きされたもの。）

(ｱ) 推薦入学願書の提出は１人１学科に限る。

(ｲ) 出願の際、受検票に本人の顔写真１枚（サイズ：縦４㎝×横３㎝、無帽）を貼付すること。

(ｳ) 入学検定料（全日制2,200円）の納入は、原則として「電子申請システム」によるオンライン納付（クレジットカード決済）とし、「納付完了通知書」を印刷したものを入学願書に添付して提出すること。クレジットカード決済が困難な場合の納付方法（納入通知書又は収入証紙）については、「令和９年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱（p.18）」を確認すること。なお、東日本大震災、熊本地震及び能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。

イ　**推薦入学者選抜出願者総括表**：県教育委員会が定める様式（様式２－２）

ウ　**志望理由書**：本校所定の様式（記入については、具体的に記入すること。）

エ　**調査書**：県教育委員会が定める様式（様式４－１）※令和８年12月31日現在で作成したもの

※　なお、出願をする際は、生徒会活動、スポーツ活動、文化系活動、奉仕活動、学習活動、その他の活動の推薦事由が証明できる資料（大会の賞状等）がある場合にはその写し（Ａ４サイズ）を提出書類に添付すること。

(3) 推薦入学者選抜の受検票は出身中学校長を経て志願者に交付する。
(4) 出身中学校長は、身体的障害等のため、受検上何らかの措置を必要とする推薦入学志願者がいる場合は、(2)の書類の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出ること。
(5) 入学志願者のうち、特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上の推薦入学志願者は、**自己申告書**（様式20）を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。
(6) 県外からの入学志願者は、県外公立高等学校志願についての証明書（様式19）を出願時に提出すること。

8　選抜の日時及び場所等

(1) 日　　時　　**令和９年２月２日（火）午前９時集合**
（玄関前に集合すること。本校職員が検査場へ案内する。）
(2) 場　　所　　本校会議室等
(3) 実施方法
ア　志願者全員に対して面接と作文を実施する。
イ　「スポーツ活動」の自己推薦項目による志願者には実技を実施する。ただし、実施期日に実技を受検できない事情（負傷等）がある場合は、推薦入試実技免除申請書（本校所定様式）を提出することにより、実技を自己ＰＲを踏まえたプレゼンテーション（５分以内）に変更することができる。
ウ　「スポーツ活動」以外の項目を出願理由とする志願者は、自己ＰＲを踏まえたプレゼンテーション（５分以内）を実施する。
(4) 携行品
ア　受検票（紛失や当日忘れたりした場合は、本校事務室へ届け出て再交付を受けること。）、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆けずり、時計、室内用上履き、外靴を入れる袋。
イ　ア以外で準備するもの
(ｱ)　実技の受検生：体育服、運動靴、体育館シューズ、水筒等。
(ｲ)　プレゼンテーションの受検生：ＩＣＴ機器（タブレット端末等）又は自作の説明資料等（Ａ３サイズ）、自己ＰＲできる物（賞状、作品等）。
※　願書受付後に、持ち込めるものについての詳細な連絡を、中学校を通じて行う。

9　選抜の方法

中学校等の校長から提出された調査書の記録、志望理由書等及び面接・作文と実技又はプレゼンテーション等の結果を総合的に評価し選抜を行う。

10　選抜結果の通知及び発表等

(1) 選抜結果については、**令和９年２月８日（月）**に中学校長宛て電話で連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書（様式11）」及び「推薦入学許可予定通知書（様式12）」を送付する。
(2) 推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
(3) 推薦入学許可予定者は、**令和９年２月12日（金）正午**までに、「入学確約書（様式14）」を本校校長へ提出することとし、原則として高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
(4) 推薦入学許可予定者の合格発表は、本校入学者選抜における合格者として、**令和９年３月12日（金）午前11時以後**、ホームページにおいて受検番号で発表する。
(5) 選抜の結果、不合格となった者については、次に掲げる高等学校へ、それぞれに定める手続きにより出願することができる。
ア　本校の同一学科を志願する場合は、推薦入学者選抜受検票を本校校長に出願期間内に提出し、改めて受検票の交付を受ける。調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
イ　本校の他学科へ志願する場合又は学科併願の追加を行う場合は、アの手続きを行った上で、出願変更期間内に所定の手続き（出願変更）を行う。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
ウ　本校以外の高等学校を志願する場合は、アの手続きを行った上で、出願変更期間内に所定の手続き（出願変更）を行う。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

11　合格者集合

令和９年３月15日（月）午後１時30分集合（受付午後１時から）、筆記用具等を持参の上、本校体育館に集合すること。（時間厳守）
※　保護者同伴で来校すること。やむを得ない理由で来校できないときは、事前に本校へ連絡すること。

12　その他

不明な点があるときは、出身中学校長を経て本校（教頭）に問い合わせること。なお、詳細については、「令和９年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」に準拠して行うものとする。